==========================================================================

\*\* 日本学術会議ニュース・メール　\*\*　No.515\*\*　2015/10/22

==========================================================================

++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++

◇日本学術会議市民公開シンポジウム「求められる「脳とこころの科学」

　　～教育・医　療・モノづくり～」の開催について（ご案内）

◇「サイエンスアゴラ2015(10周年記念)」開催のご案内

　「つくろう、科学とともにある社会」

++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++

■-------------------------------------------------------------------------

　日本学術会議市民公開シンポジウム「求められる「脳とこころの科学」

　～教育・医療・モノづくり～」の開催について（ご案内）

-------------------------------------------------------------------------■

　日時：10月24日（土）午後2時から午後5時30分

　会場：日本学術会議講堂（千代田線乃木坂駅より徒歩3分）

　参加費：無料（事前申し込み不要、先着300名）

　URL: <http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/214-s-2-4.pdf>

　主催：日本学術会議「脳とこころ」・「神経科学」・「脳と意識」分科会

　プログラム：

　　■開会のあいさつ

　　　　山脇　成人（広島大学大学院精神神経医科学・教授）

　　　　大西　　隆（日本学術会議会長）

　　■教育と「脳とこころ」

　　　　司会：苧阪　直行（京都大学名誉教授・日本学士院会員）

　　　　演者１：健やかな脳の発生・発達と脂質

　　　　　　　　　大隅　典子（東北大学大学院発生発達神経科学・教授）

　　　　演者２：こころの発達とワーキングメモリー

　　　　　　　　　苧阪満里子（大阪大学大学院人間科学研究科・教授）

　　■医療と「脳とこころ」

　　　　司会：糸山　泰人（国際医療福祉大学・副学長）

　　　　演者３：脳科学からみたうつ病の診断と治療

　　　　　　　　　山脇　成人（広島大学大学院精神神経医科学・教授）

　　　　演者４：アルツハイマー病：超早期の診断と治療をめざして

　　　　　　　　　岩坪　威（東京大学大学院神経病理学・教授）

　　■モノづくりと「脳とこころ」

　　　　司会：岡部　繁男（東京大学大学院神経細胞生物学・教授）

　　　　演者５：脳ダイナミクスとロボット

　　　　　　　　　川人　光男（ATR脳情報研究所・所長）

　　　　演者６：脳科学とビッグデータからモノづくりへ

　　　　　　　　　岡田　真人（東京大学大学院新領域成科学研究科・教授）

　　＜総合司会：池田和隆（東京都医学総合研究所・分野長）＞

■-------------------------------------------------------------------------

　「サイエンスアゴラ2015(10周年記念)」開催のご案内

　「つくろう、科学とともにある社会」

-------------------------------------------------------------------------■

　サイエンスアゴラは、トップ科学者と多くの方々との対話、市民参加の科学討論、

子ども向けの理科実験など、科学者、政策関係者、企業の事業推進者、メディア、

一般市民等が集まる、科学と社会の関係をつくるイベントです。

　今年からビジョンを「つくろう、科学とともにある社会」として掲げ、初日の

11月13日(金)には開幕ほか各種セッション、11月14日(土)、15日(日)には、

最先端研究の展示や各種ワークショップなど、多彩な企画を実施します。

　ご来場に際しては、当日受付がスムーズな事前登録をおすすめします。

<https://form.jst.go.jp/enquetes/agora2015>

　多数の皆様のご来場をお待ちしています。ぜひご参加ください。

◆日時：平成27年11月13日（金）～15日（日）　10：00～17：00

　　　　　（最終日は一部を除き16:30まで）

◆会場：東京・お台場地域

　　　　日本科学未来館、産業技術総合研究所臨海副都心センター、東京都立産業

　　　　技術研究センター、東京国際交流館、フジテレビ湾岸スタジオ、

　　　　シンボルプロムナード公園

◆主催：　科学技術振興機構（ＪＳＴ）

◆共催／協力：日本学術会議、産業技術総合研究所、東京都立産業技術研究センター、

　　　　　　　日本学生支援機構、国際研究交流大学村、東京臨海副都心グループ、

　　　　　　　フジテレビジョン

◆協賛：EuroScience、KOFAC（韓国科学創意振興財団）、

　　　　KADOKAWA、角川アップリンク

◆参加費：無料　※一部、テキスト代等をいただく場合があります。

◆詳細：サイエンスアゴラ公式サイト

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>

●開幕セッション　つくろう、科学とともにある社会

　　日時・会場：11月13日(金) 13:30-16:30　東京国際交流館

　　基調講演：Anne Glover(元欧州委員会主席科学顧問・Aberdeen大教授)

　　特別講演：天野 浩(名古屋大学教授・2014年ノーベル物理学賞受賞者)

　　パネル討論：安西 祐一郎（日本学術振興会理事長）ほか

　　詳細・申込：

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/fb_506/>

●キーノートセッション

　◇サイエンス・コンテンツ・イノベーションの可能性

　　　～ 先端科学者とクリエーターの交流を加速する ～

　　日時・会場：11月13日(金) 10:30-12:30　東京国際交流館

　　登壇者：藤井 大洋(作家)、妹尾 堅一郎(産学連携推進機構 理事長)ほか

　　詳細・申込：

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/fb_505/>

　◇世界各地で科学はどのように社会化されているのか

　　日時・会場：11月14日(土) 10:30-12:45　日本科学未来館

　　登壇者：原山 優子(総合科学技術イノベーション会議 常任議員)、

　　　　　　Peter Tindemans(ユーロサイエンス 事務局長)、

　　　　　　Seunghwan Kim(韓国科学創意振興財団 理事長)ほか

　　詳細・申込：

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/ab_105/>

　◇サイバー社会の未来：欧州・日本の見解

　　日時・会場：11月14日(土) 13:30-15:00　日本科学未来館

　　パネリスト：Nicole Dewandre(欧州委員会通信ネットワーク・コンテンツ・技術総局)、

　　　　　　　　Raja Chatila(フランス国立科学研究センター・パリ第6大学 教授)、

　　　　　　　　Beatrice de Gelder(マーストリヒト大学 教授)ほか

　　詳細・申込：

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/ab_084/>

　◇世界へ！～留学によってcoolに変身した科学者と社会のつながり

　　日時・会場：11月15日(日) 10:15-11:45　東京国際交流館

　　講演者：伊藤 公平(慶應義塾大学理工学部物理情報工学科 教授)、

　　　　　　田所 ゆかり(日産自動車)、

　　　　　　荒畦 悟(文部科学省官民協働海外留学創出プロジェクト プログラムオフィサー）ほか

　　詳細・申込：

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/fb_508/>

　◇国際光年特別セッション「ひかり」を通してみる 宇宙・時・わたしの歩みと未来

　　日時・会場：11月15日(日) 12:50-16:00　会場：東京国際交流館

　　登壇者：荒川 泰彦(東京大学 教授・ICO会長)、

　　　　　　村松 亮太郎(アーティスト・ネイキッド代表)、

　　　　　　伊賀 健一(東京工業大学 名誉教授・前学長)ほか

　　詳細・申込：

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/fb_509/>

●閉幕セッション　サイエンスアゴラのこれまで・これから

　日時・会場：11月15日(日) 16:00-18:00　会場：日本科学未来館

　登壇者：坪井 純子(キリン執行役員)、

　　　　　駒井 章治(奈良先端科学技術大学院大学 准教授、

　　　　　　　　　　　　日本学術会議若手アカデミー 会長アドバイザー)、

　　　　　Mohau Pheko(南アフリカ共和国大使館 特命全権大使)ほか

　詳細・申込：

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/session/ab_107/>

◆問い合わせ先：

　＜サイエンスアゴラ2015＞

　　　一般来場者向けお問い合わせ窓口TEL: 0120-815015

　　　　月～金　10～17時（※10月26日以降の土日祝は同時間も対応）

★-----------------------------------------------------------------------☆

　日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

　　　　　　　　　 アカウントは、@scj\_info　です。

　　　　　　　 日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから

<http://twitter.com/scj_info>

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

　　　　　　 学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

===========================================================================

　日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転

載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけ

るようにお取り計らいください。

　本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あらか

じめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連絡先の記

載がありますので、そちらからお願いいたします。

===========================================================================

　　発行：日本学術会議事務局　<http://www.scj.go.jp/>

　　　　 〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34